



## 自動車リサイクル促進センター 鉄道建設・運輸施設整備支援機構（JRJT） 発行のサステナビリティボンドに投資 ～ 持続可能な社会の実現に貢献 ～

公益財団法人自動車リサイクル促進センター（所在地：東京都港区、代表理事：中村 崇）は、日本国内における循環型社会の実現に関する各種事業を行い、そして全国の自動車ユーザーからお預かりした約 9,400 億円（2020 年 3 月末時点）のリサイクル料金の管理・運用を行っている日本最大級の公益法人です。

自動車ユーザーからお預りしたリサイクル料金は、自動車が使用済みになるまでの間、安全かつ確実な方法で管理・運用を行うこととし、その運用対象資産は「国債」「政府保証債」「地方債」「財投機関債」としているところです。そして、資金管理・運用を通じて、SDGs に関する持続可能な社会の実現に向け、更に社会貢献を推進するため、2018 年度から環境課題や社会課題の解決に資する債券への投資を行ってきました。この投資方針は 2020 年度の運用計画でも推進していくこととしており、本年度実施する ESG 投資の一環として、鉄道建設・運輸施設整備支援機構が発行するサステナビリティボンドへ投資を行いました。

JRJT が発行する CBI 認証付きサステナビリティボンドで調達された資金は、①CO2 排出量が少ない鉄道の建設、船舶の海洋汚染防止などの環境負荷の低減に資する事業、②多くの人が利用できる鉄道の建設、離島航路の整備などの必要不可欠な交通インフラの整備事業に活用されます。

※サステナビリティボンドとは、調達された資金が環境改善及び社会課題の解決に資する事業に充当される債券です。本債券は低炭素経済に向けた大規模投資を促進する国際 NGO である CBI (Climate Bonds Initiative)からの認証を取得しています。

JARC は、ESG 投資が日本国内における資源の有効な利用の向上及び環境の保全に取り組んでいただくきっかけの一つになればと考えており、今後も持続可能な社会の実現に向けて社会的責任を果たしていきます。

➤ **公益財団法人自動車リサイクル促進センター（JARC）とは**

自動車のリサイクル及び適正処理の促進に関する各種事業を行うことにより、資源の有効な利用の向上及び環境の保全に貢献することを目的とする公益法人。

所在地	〒105-0012 東京都港区芝大門 1-1-30 日本自動車会館 11 階
設立	2000 年（平成 12 年）11 月 22 日
理事長	<small>なかむら たかし</small> 中村 崇
自動車リサイクル法指定 法人業務の主務官庁	経済産業省、環境省
URL	<a href="https://www.jarc.or.jp/">https://www.jarc.or.jp/</a> 

（メディア関係者様のお問い合わせ先）

公益財団法人自動車リサイクル促進センター  
広報・理解活動推進部  
電話：03-5733-7144